



INGING MOTORSPORT OFFICIAL WEBSITE OF PAPER [http://www.inging.co.jp]

# INGING NEWS PAPER 2010 VOL.07

## Topics

### IN CHILLY CONDITION AND STARTING RACE

肌寒いコンディションの中、始まった第6戦

## THE CONCENTRATION IS IMPROVED AND WAITED FOR.



**TAKE  
FREE**  
無料

## Race Report

### Round.6 AUTO POLIS 10/17 Final

決勝 2010年10月17日 オートポリス

悲願のポイントゲットを達成。

「チェッカーを受けたときには、ちょっと涙が出てしまった」。

INGING NEWS PAPER VOL.7 [インギング ニュースペーパー]

2010年11月発行 第7号

発行：株式会社インギング 〒117-0013 東京都目黒区東町3-22-7 CNLビル



NEXT RACE Round.7 SUZUKA 11/6 - 11/7

Support by cyber net

# Topics IN CHILLY CONDITION AND STARTING RACE

## THE CONCENTRATION IS IMPROVED AND WAITED FOR.



試しい日差しの中、始まった第6戦

爽やかな秋晴れとなった日曜のオートポリス。前日の予選では上位進出の期待も高く、14番手となった井口、ドライバーにとっての地元開催となる今大会だが、予選14番手からの影響の強い上げを察したために重要なポイントとなる、午前9時05分からのフリー走行は気温14℃、路面温度19℃という肌寒いコンディションの中、始まった。



### Race Report

Round.6 AUTO POLIS 10/17 Final  
決勝 2010年10月17日 オートポリス

悲願のポイントゲットを達成。「チェッカーを受けたときには、ちょっと涙が出ました」と語る井口。

<決勝レース/50周> 天候:晴れ|コース状況:ドライ|順位:6位  
いつも好スタートを其間にジャンプアップを見せる井口だったが、この日はポイントスピンを取って出遅れてしまう。ところが、先頭集団で4~5台のマシンが接触する多重クラッシュが発生。全周で加速中の井口は、同一スタートラインでこの混乱をかわいくくり、一気に11周目に10番手まで躍進を果たす。このアクシデントの処理のためにセーフティカーが入り、チームは急遽戦略を変更し周目に井口をピットに呼び戻す。コースサイドのクラッシュ車庫の処理が終わる、レースが再開されたのは6周目から。井口の後は小暮卓史、平中央幸がピットに入ったことから9番手という絶好のポジションからレースをスタートさせることとなった井口は、前を行く石浜には届かないものの、経験豊富なトップコンテナーである小暮を相手に一歩も引かないレースを展開。コマ数差差での白熱した攻防を繰り返す。



が迫り始める。なんとが背後のプレッシャーを凌いでいた井口だったが、33周目に再び、コックピットからそろそろオーバーテイクボタンを使用しながらのスタート勝負を再開中、ピットアウトして来た平中央幸に1コーナーで行く手を阻まれて立ち上がりで失速。予想外の不運で後退。コックピットの後部を押し7番手にドロップした井口は、さらにタイヤの消耗が進む中、レース再開には山本との激しい絡り合いを経験することとなったが、44周目の第1ヘアピン立ち上がりで山本に隙を開き、8番手に進み返す。それでも、足が井でも前ポイントと地元の距離感の差で受けるべく、井口はポイント圏内をキープ。このまま1ポイント獲得が濃厚だと見られ、井口は4番手を走行も直前に見られた平中央幸がペースダウンし始め、井口は49周目の1COR付近でこれを捉え、7番手に浮上してフィナルラップに突入した井口は、ついに悲願のポイントゲットを達成。しかも地元コースでの初ポイント獲得に「チェッカーを受けたときには、ちょっと涙が出ました」と語り、ウォールで迎えるスタッフたちも、喜びのレースを走り、ようやく貴重な2ポイントを獲得した井口を拍手で迎えることとなった。

レース後、応援団の前に挨拶方向だった井口は、ピットに戻ってもメディアの取材をこなした。優しく空気に向かっていた井口は、なんとレース後の再審判で4位でフィニッシュしていた車庫の車庫となったとの一報が、これで順位がさらにひとつ上がり、井口は6位となり、2ポイントではなく3ポイントを獲得することに、予期していたなかった。さらなるプレゼントを得た井口は、ひとつのハードルを超えた充実感を胸に慶ぶ人となった。

## RACE COMMENT

TEAM DELIZIEFOLLIE/CERUMO-INGING

## Round.6 SPORTS LAND SUGO 6/20 Final

29 井口 卓人  
「スタート直前のアクシデントをうまく避けることが出来た後、セーフティカーが入ったことで、早くタイヤ交換をしたほうが良かったと、チームが判断をしてくれました。この作戦のおかげでポジションを上げることが出来ましたし、このレースは正解だと思っています。ただ、レース後半は特にタイヤが磨耗し、さらにブレーキがフロントタイヤがロックしやすく、白煙が上がると、文字通りコース上に落ちるのや」という状況でしたが、地元の応援団の方々の前で、自分にとっての初ポイントをようやく獲得できたことを本当に嬉しく思います。

テクニカルディレクター 村田 淳一  
「ドライバーがピットに入った際に、予選下位グループの中で真っ先にタイヤ交換を終えたことが良かったと思います。その後ピットインした小暮選手の前に出ることで結果が良かったと思います。チームとしても井口の地元での初ポイントを獲得する事が本当に嬉しく思います。今日の井口は良く頑張ったと思います。やはり予選での一発が井口の課題でしょう。最終戦では予選順位を少しでも上げて、そこから決勝をスタート出来るようチームとしてもバウンスアップして行きたいです。」

AND, THE FIGHT CONTINUES.

### NEXT RACE GUIDE

ROUND 7: SUZUKA